

5 階病棟(外科病棟)

やりがいのある仕事



卒後3年目

金森香織

私は入職3年目として“信頼される看護師”を目指し、日々経験豊富な先輩方に支えられ努力しています。

入職1年目で“信頼される看護師”にはどうしたらなれるのかを考えることがありました。業務を覚えることに必死で余裕がなく、患者様の身体的面のケアに取り組んでいました。

終末期の患者様をプライマリーナーシングさせていただくようになり、先輩看護師には「家に帰りたい」という思いを伝えられていましたが、私は身体的面しか見れず、『患者さんが「痛い」と言ったから疼痛コントロールをする』という医師の指示に基づいたことしかできませんでした。もっと患者様に耳を傾けられたら、最期までの時間を患者様に寄り添える時間にできたのではないかと悔しさが残りました。

その反省を生かして、少しでも患者様と関わる時間を増やし傾聴する事を心掛けました。患者様と関わる時や、受け持ち看護師として挨拶すると「今日はあなたなのね、よかった」「顔を見れて嬉しい」などの声を聴くことが多くなりました。

その言葉は、目標である“信頼される看護師”として一歩ずつ近づいてきているのではないかと思います。そして患者様の声は、この仕事をしていてよかったと、やりがいを感じる瞬間でもあります。

これからも“信頼される看護師”を目指して日々、患者様の声を受け止めていく努力をしていきたいと思っています。

